

機械器具（12）理学診療用器具
 温熱用パック 37240010 一般医療機器

e s アイヌ&ホット -ジェルパック-

【警告】

1. 本品を温め過ぎないこと。[火傷、破裂する恐れがある]
2. 本品を皮膚に直接当てて使用しないこと。[火傷、凍傷]
3. 電子レンジで加熱する場合、庫内を清潔にしてから本品を入れること。[付着した汚れ部分が過熱し、破損する恐れがある]
4. 電子レンジで加熱する場合、予め本品に傷や破損がないことを確認すること。[破損があった場合、破裂する恐れがある]

【禁忌・禁止】

1. ジェルを口に入れないこと。ジェルは無毒ですが、食べられません。
2. 本品に座ったり、体重をかけたりしないこと。[ジェルが出てくる恐れがある]
3. 鋭利なもので刺さないこと。[破損の原因]
4. 破損等を認めたときは、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、無毒性ジェルの保冷剤を耐久性のある密閉袋内に収納したもので、

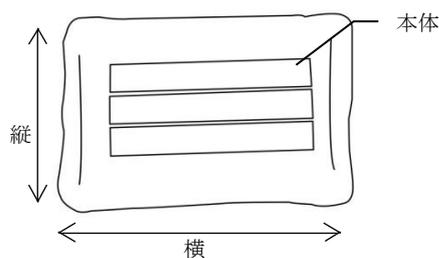
- 1) 冷凍庫や冷蔵庫に入れて冷却しておけば、熱を持った患部を冷やす冷却パックとして使用できる。また、本品の無毒性ジェルは、長時間冷やしても硬くならない。
- 2) 電子レンジで温めれば、患部を温める温熱パックとして使用できる。

本品は、外形の大きさにより種類がある。

また、本品には、本品を収納できるタオル地カバーが附属している。

1. 形状及び寸法

形状



寸法等

種類	縦×横	重量
S	11.5cm×28.5cm	約 320 g
L	17cm×31cm	約 920 g

2. 製品仕様

- 1) 使用温度範囲：10～40℃
- 2) 使用湿度範囲：10～90%RH
- 3) 保存温度範囲：-15～+70℃
- 4) 保存湿度範囲：10～90%RH

【使用目的又は効果】

加熱媒体の入ったパックを加熱装置で加熱したものを患部に当て、消炎鎮痛処置（温熱治療）を行うパックをいう。冷却装置で冷却することにより、冷熱を供給する冷却パックを兼ねるものもある。本品は再使用可能である。

【使用方法等】

■冷却として使用する場合

- ・本品を冷凍庫または冷蔵庫に入れ冷やす。冷却の際には、-15℃を超える低温環境は避けること。
 ※冷凍庫で2時間以上冷やすと、効果的です。
 ≪長時間冷やしても硬くならないのが本品の特長です≫

■温熱として使用する場合

- ① 本品を電子レンジ内に水平に置き、内部のジェルを均一に広げる。
 ※本品を庫内に入れる前に本品表面の汚れや水分を拭き取っておくこと。[過熱によって破損する恐れがある]
 ※冷凍状態であった場合は庫外で常温に戻してから加温すること。
 ※加温したものを再加温する場合は、常温に戻してから加温すること。[温め過ぎによって破裂する恐れがある]
- ② 800ワット電子レンジの場合
 - ・種類：Sの場合、レンジで30秒間加熱する。
 - ・種類：Lの場合、レンジで1分30秒間加熱する。
 - ・さらに温めたいときは10秒ずつ温め、温度を調節する。
 ※温め過ぎに注意すること。火傷の原因となり、本品が破裂する恐れがある。

■患部への使用

- ・患部に当てる場合は、附属のカバーまたはタオル等で包んでから使用すること。

【使用上の注意】

1. ジェルが目に入ったときは、直ちに洗い流すこと。
2. 使用中、皮膚に異常を感じたり斑点などの症状が現れたときには、すぐに使用をやめ、専門医に相談すること。
3. 本品をお湯の中に入れないこと。[温水により本品外装の着色が溶出し、他のものを着色することがある]
4. アルコールで拭くと、本品外装の印刷が消える場合がある。
5. 破損したときは使用を止め、不燃ゴミとして廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

直射日光及び高温多湿の場所を避けて、【形状・構造及び原理等】2. 製品仕様 の保存温度・保存湿度の範囲内の環境で保管してください。

【保守・点検に係る事項】

1. 薄めた中性洗剤で手洗い、またはアルコール類で消毒してください。但し、アルコールで強く拭くと印刷がおちる場合があります。洗浄後は、よく乾燥させてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：eastsidemed株式会社

東京都文京区本郷3-24-5

TEL 03-3815-0056 FAX 03-3818-4085